

事業計画書

実施年度	年度
事業名	
事業期間	年 月 ～ 年 月
事業の目的	申請：市民のニーズや本市が抱える課題を踏まえて、事業目的を記入する。 審査：ニーズや課題を上手く捉えているか。【市民ニーズ適合性】
具体的な事業内容	（事業の概要）※250文字程度で記入してください。 申請：事業の目的、実施内容、目指している成果がわかるように記入する。 申請：具体的な対象者や回数などを記入する。 （記入するもの）・実施日時、場所、実施内容などの事業の詳細 ・対象者、人数、実施回数などの規模がわかるもの ・広報の方法 など 審査：事業計画が適当であり、きちんと遂行できる内容か。 また、実施回数や報償費、広報費等の費用が適切か。【事業計画性】
実施場所	
事業の効果 ・公益性	申請：どのような効果をもたらす事業であるのか記入する。 審査：公益的な効果が発揮される事業であるか。【公益性】
将来への事業 展望	申請：助成を受けて、今後どのように事業を行っていくのか記入する。 （このまま継続、別事業に発展、改善等の事業展開や具体的な目標数値等） 審査：持続性や波及効果等が見込めるか。【発展性】
事業への思い （当事業によって どのような熊本市 にしていきたいか）	申請：熊本市にとって、当事業がどんな役割りを果たすものであるのか、また、 事業終了後にどのような貢献をしていく事業であるのかを記入する。 審査：事業を通じたよりよい熊本市づくりへのビジョンを持っており、そのため の手段として有効な事業であるか。【まちづくりへのビジョン】